

施策名：世界に羽ばたく選手の育成

事業名	担当課・室名	ページ
チーム大分強化事業	体育保健課	2 / 3
スポーツ大分パワーアップ事業	体育保健課	3 / 3

# 事務事業評価調書

(事業実施年度：平成27年度)

(評価実施年度：平成28年度)

事業名	チーム大分強化事業		事業期間	平成 21 年度～平成 年度	政策区分	スポーツの振興
					施策区分	世界に羽ばたく選手の育成
総合評価	<b>C</b>	<b>継続・見直し</b>	事業実施課(室)名	体育保健課	評価者	体育保健課長 井上 倫明

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	大分国体での天皇杯獲得に向け育成・強化を図った選手・指導者の多くが引退し、次世代の育成・強化が求められている。しかしながら、所属の協力体制等の変化により拠点における日常強化も難しくなっており、選抜チーム・選手の効果的かつ多様な育成・強化が課題となっている。	事業の目的	本県のスポーツ振興や競技力の向上を図るため、強化指定選手や団体の強化合宿・遠征等を支援し、国体の総合順位の引き上げや各種全国大会で上位入賞できる選手強化に取り組む。
-------	--	-------	--

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容		事業実施年度における効率化の取組状況				コスト	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
①国体に向けた大分県選抜選手の強化 強化合宿・遠征等の各競技団体の強化計画に対する助言・指導の実施及び強化費補助 (41競技団体)						総コスト	172,843	171,999	166,896
						事業費	112,843	111,999	106,896
②大分県ジュニア選抜選手の強化 強化練習・強化合宿等の各競技団体の強化計画に対する助言・指導の実施及び強化費補助 (26競技団体)						(うち一般財源)	69,285	66,655	65,783
						人件費	60,000	60,000	60,000
						職員数(人)	6.00	6.00	6.00

  

活動指標	指標名(単位)	達成度	26年度	27年度	28年度	最終達成(年度)	評価	今後の課題
	強化合宿・遠征回数(回)	目標値		500	500	500		
実績値			460	492				
達成率			92.0%	98.4%				
全国大会入賞数(4位以上)(人)	目標値		100	100	100			
	実績値		93	100				
	達成率		93.0%	100.0%				

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	26年度	27年度	28年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
	国民体育大会男女総合成績(位)	目標値		19	19	19		
実績値			28	25				
達成率			67.9%	78.6%				

## [4. 今後の方向性等]

今後の方向性	終了	<b>継続・見直し</b>	例外的に継続	廃止
今後の事業方針 ・28年度国体に向け、活躍が期待できる競技(種別)の重点強化 ・将来の国体に向け、課題解決のための強化及び安定的な競技力構築のための小中高一貫指導体制の確立				

# 事務事業評価調査

(事業実施年度：平成27年度)

(評価実施年度：平成28年度)

事業名	スポーツ大分パワーアップ事業	事業期間	平成21年度～平成	年度	政策区分	スポーツの振興
総合評価	<b>C</b>	継続・見直し	事業実施課(室)名	体育保健課	評価者	体育保健課長 井上 倫明
					施策区分	世界に羽ばたく選手の育成

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	大分国体の成果を一過性のものに終わらせないためにも、国体で培った競技力を維持することが重要であるが、日常の拠点となる学校や企業では遠征等を実施するための費用が不足している。また、医科学面でのサポート体制の整備や優秀な指導者の育成が課題である。	事業の目的	国体をはじめとした各種全国大会やオリンピックなどの国際大会で本県選手が活躍できるよう、競技団体や学校等と連携し、継続的な選手強化を図る。
-------	---	-------	--

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	事業実施年度における効率化の取組状況	コスト	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
①拠点等強化対策 強化指定による強化費補助(176団体、個人58人)	・強化指定の見直しや現在の競技力を反映させた少年種別の重点強化	総コスト	122,000	122,000	122,000
②国体サポート対策 支援コーチ・帯同トレーナー等派遣支援や国体前の調整合宿支援		事業費	110,000	110,000	110,000
③スポーツ医科学活用支援		(うち一般財源)	110,000	110,000	110,000
④優秀指導者育成対策 優秀指導者の指定(7名)や活躍が期待される指導者の研修費補助(21人)		人件費	12,000	12,000	12,000
⑤競技力向上環境整備 ジュニア選手の発掘支援や競技力の調査研究		職員数(人)	1.20	1.20	1.20

活動指標	指標名(単位)	達成度	26年度	27年度	28年度	最終達成(年度)	評価	今後の課題	
								目標値	実績値
a	団体の強化指定数(団体)	目標値	185	185	185		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国大会や国際大会で通用するチーム・選手の育成</li> <li>・スポーツ医科学の推進に向けた取組</li> <li>・次世代の優秀指導者の養成</li> <li>・ジュニア選手の競技力向上に資する取組</li> </ul>		
		実績値	185	184					
		達成率	100.0%	99.5%					
	個人の強化指定数(人)	目標値	20	20	20				
		実績値	21	46					
		達成率	105.0%	230.0%					

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	26年度	27年度	28年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果	
								目標値	実績値
c	国民体育大会男女総合成績(位)	目標値	19	19	19		第70回国体は、「天皇杯順位10位台の奪還」を目標に大会に臨んだ。結果は25位と目標とした10位台に届かなかったものの、天皇杯順位、競技得点や入賞数など26年度を上回り、28年度につながる好材料が多くあった。また、入賞に至らなかった競技についても、ベスト8一歩手前のところでの敗退であり、10位台を狙う戦力があると確信できる結果であった。		
		実績値	28	25					
		達成率	67.9%	78.6%					

## [4. 今後の方向性等]

今後の方向性	終了	<b>継続・見直し</b>	例外的に継続	廃止
今後の事業方針 ・強化拠点の学校、企業等の競技力を分析した上で強化ランクを見直し、事業を重点・効率化 ・医科学サポートの体制及び次世代の優秀指導者育成に向けた事業の充実 ・九州ブロック大会代表権獲得及び国体における競技得点の獲得に向けた環境整備				